

受験生の皆さん

闘う学生自治会で



昨年10・21国際反戦デー。法大包围デモから国会・霞ヶ関への反戦デモ。

昨年11月12日、公安警察侵入に抗議する京大キャンパス集会に300人が結集。

戦争&原発 すすめる

安倍政権倒そう！

受験生のみなさん。全日本学生自治会総連合です。

07年のパリバショック、08年のリーマンショックから始まった世界大恐慌は、ますます進化・発展し「恐慌の中の恐慌」ともいえる状況に突入しています。あらゆる大国が生き残るためにウクライナ、中東、東アジアで軍事・戦争も含めた市場・資源の争奪戦に突入しています。

「1%」に満たない一握りの支配者・資本家階級が、その破産を大失業と戦争という形で「99%」の私たち学生や労働者民衆に押し付けているのです。しかし、同時に全世界で「1%」が儲かるための新自由主義政策と戦争に対して、「99%」の労働者・学生が立ち上がっています。2015年は、世界戦争を許すのか、学生や労働者の行動で戦争を止め、社会を変えるのかという分岐点に立っています。学生は安倍政権の中東侵略戦争を止め、改憲に向かう安保・戦争国会を粉砕しよう！

安倍政権の中東参戦を許さない！

1月20日、イスラム国による2人の人質事件とその後の2人の日本人殺害という事件が起きました。この痛ましい事件の一切の責任は「有志連合」に参加し、中東侵略戦争に参戦した安倍政権にあります。

この米英仏独が軸になった60ヶ国の「有志連合」によるイ

ラク・シリア空爆とは何だったのでしょうか？

「イスラム国を壊滅するため」と称した空爆は、イラクの石油支配、権益確保のためにおこなわれた徹底的な侵略戦争でした。9月23日、安倍政権はニューヨークで真っ先に「空爆でイスラム国壊滅を」と訴え空爆を支持し、9月には「壊滅作戦」費用として、約2550億ドルを拠出。そして1月には「難民支援・人道支援」として2億ドルを拠出しています。有志連合による空爆は、2000回にも及び、6000人以上の人々を虐殺しています。有志連合に参加、空爆を支持しての「人道支援」などまったくのペテンでしかありません。これは侵略戦争の役割分担でしかなく、戦争への拠出です。

さらに、安倍政権は去年12月時点で日本人拘束を知りながら、1月中旬に、日本企業46社を引き連れての中東4ヶ国へのセールス外交をしているのです。「人命第一」と言いながら初めから人質の命など問題外だったのです。そして、この2人の犠牲もテコにして、「自衛隊の海外派兵の恒久法」「ジブチ（アフリカ東北部に位置する国）に自衛隊の恒久基地」が狙われています。安倍政権こそ有志連合の中心であり、戦争の火種を作っている張本人です。戦争に突き進む安倍政権を倒そう！

学生の団結は戦争を止める

安倍政権の戦争を止める力は、学生・労働者の団結にあり

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp

ます。昨年11月4日、京都大学全学自治会同学会（2012年6月再建）の学生たちは、学内に侵入し学生の反戦活動を調査・監視していた公安警察を摘発・追放するという大勝利を収めました。



さらに、京大の学生自治会「熊野寮」の寮生たちは、警視庁の警官を150人派遣しての報復むき出しの家宅捜索にも一歩も引かず抗議し、学生の団結の強固さを全社会に示しました。

これは、いかに安倍政権が学生の学生運動、反戦運動に恐怖しているかを示しています。団結した学生の力は、国家権力によっても決して崩す事はできません。

安倍政権の7・1集団的自衛権行使容認の閣議決定は、日本が中東参戦と改憲へ向かう

だけでなく、大学を戦争の拠点にする動きを加速させています。東京大学の軍事研究解禁や奨学金返済困難者を自衛隊にインターシップをさせる経済的徴兵制導入が狙われています。

しかし、こうした攻撃は、学生の団結を分断しバラバラにして、学生を物言わない奴隷にしてはじめて可能なことです。全国で学生の団結＝学生自治会を再建させることは安倍政権の戦争を止めることと一体です。

全国大学でも、法政大学の

文化サークル連盟委員長・武田雄飛丸くんの処分撤回の闘いを軸に、東北大学、福島大学、富山大学、広島大学、沖縄大学などで、大学の戦争協力に反対し、安倍政権や資本家から大学・教育を学生に取り戻す闘いが激しく闘われています。大学から戦争を止めよう！安保国会粉碎しよう！

ています。この中で、戦争と原発再稼働に突き進む安倍政権に真っ向から立ち向かっているのが福島の怒りであり、3・11反原発福島行動です。

何より福島の現実が「命よりも金」の安倍政権の本質を暴露しています。未だ、10万人が避難生活を余儀なくされています。また「復興」という名によって進められているのは、借り上げ住宅、補償、高速道路無料化措置の打ち切りであり、福島の労働者を放射能高線量地への帰還を強制させる棄民政策そのものです。

さらに、12月25日には、福島県民健康調査で2順目の子供たちにも甲状腺がんが見つかり、合計113人（疑いも含む）が甲状腺がんになる多発状態になっています。健康調査検討委員と安倍政権は「現時点で放射能の影響は考えにくい」と原発の影響を否定し、原発再稼働に踏み出しました。

ここで示されているのは、徹底的な「命よりも金」の政策であり、1%の支配者や資本家階級のために、戦争、原発再稼働に突き進む安倍政権の姿です。

2月3日には、福島大学学内での原発再稼働反対の活動をしていた全学連の仲間へのでっち上げの不当逮捕がおこなわれました（2月24日に釈放を勝ちとる！）。不当逮捕により福島での怒りは抑えられるどころか、ますます燃え上がっています。3・11反原発福島行動が、安倍政権の戦争、原発再稼働への怒りを解き放つ一大決戦になろうとしています。

全国の学生も福島大生と連帯し、3・11反原発福島行動に駆けつけよう！全ての大学から安保・戦争国会粉碎！安倍政権を倒す大行動を巻き起こそう！



3・11反原発福島行動で安倍倒そう！

東日本大震災と福島第一原発事故から4周年が経とうとし

再稼働、戦争、首切り もうたくさんだ 怒りを力にたちあがろう つながろう

3.11反原発福島行動'15

〈日時〉 3月11日(水) 13時～ ※12時からイベント

〈場所〉 郡山市民文化センター・大ホール(集会後、デモ行進)

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com

